

令和5年度 第2回 富塚西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時： 令和5年9月22日（金） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所： 富塚西小学校 会議室
- 3 出席委員： 安間忠雄、井口隆夫、吉澤肇、天野民雄、佐藤孝則、山本香奈子、神村浩子、岩淵千江、吉川恵美
- 4 欠席委員： なし
- 5 オブザーバー： 富塚協働センター 野嶋京登
- 6 学 校： 松山 徹（校長）、鈴木千晴（教頭）、阿部恭大（教務主任）、坂口千佳（CSディレクター）
- 7 教育委員会： 鈴木陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者： なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 坂口千佳

10 議長の選出について

司会の岩淵委員から、安間会長を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

テーマ キャリア「と」「み」「つ」「か」

- (1) 実践報告
- (2) 課題と具体的な支援策

12 会議記録

司会から、委員総数9人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

テーマ キャリア「と」「み」「つ」「か」

(1) 実践報告

議長の指示により、阿部教務主任から、別紙資料に基づき、キャリア「と」「み」「つ」「か」の取り組みについての実践報告があり、委員からは、以下の発言があった。

・資料「キャリア教育 年間指導計画」は、各学年の成長に合わせた学びの内容と、その学びによって身につけたい力が「と」「み」「つ」「か」の文字で記されており、とても分かりやすいと感じた。
（安間会長）

・未来授業を受けた子供たちの感想を読んで、話をしてくれた講師の言葉で、ある子は悩んでいた問題が解決したり、ある子は将来なりたい自分のヒントを与えてもらったりと、様々な影響を

子供たちに与えている事を知り、とても素晴らしい取り組みだと感じた。また、この年間指導計画を家庭にも周知すれば、つけたい力を親が意識できるので、学校だけの教育ではなく、家庭とも繋がり、親の働きかけで目的に沿った声掛けができるのではないかと感じた。(吉川委員)

・企業で働いていた視点から疑問に思うのは、どのようにこの目標設定をされたのか、結果である目標の到達度はどのように分かるのか知りたい。(吉澤委員)

→キャリア「と」「み」「つ」「か」は、富塚中学校区3校で相談して決めた子供たちに身につけてほしい力であり、それを各学年の成長段階に沿って目標を設定し、カリキュラムを組んでいる。子供たちは、活動を終わると、振り返りを記述式で行い、その振り返りシートをキャリアパスポートに綴っていく。子供たち自身の振り返りを重ねるといふ、その繰り返しになる。教師については、自己目標シートがあり、前期後期で数値を用いて評価をしている。(松山校長)

・子供たちは、キャリア「と」「み」「つ」「か」をきちんと理解して学んでいるのか。(天野委員)

→将来を支える人材育成のために学校教育を担っているのだから、このキャリア教育で見つけた基礎的・汎用的能力、具体的には「課題対応能力」「自己理解・自己管理能力」「人間関係形成・社会形成能力」「キャリアプランニング能力」の4つの能力は、どの子にも必要になる力である。難しい言葉では子供たちに受け入れられないので、「と」りくむ力・「み」つめる力・「つ」ながる力・「か」なえる力のキャリア「と」「み」「つ」「か」という分かりやすい言葉で表しており、少しずつ子供たちに浸透していると感じる。それぞれの力が身につけているのか評価をするものではなく、自分でどんどん培っていくものである。(松山校長)

・学校がカリキュラムを組み、様々な力が身につくよう導いてくれるのは、今の子供たちは幸せだと感じる。自分の考えを自分で作り上げ、それを自分の言葉で正確に伝えることができる大人になって欲しいと思う。(井口委員)

(2) 課題と具体的な支援策

・先程、いくつかのクラスの授業を参観したが、どのクラスでも課題に対して子供たちが真剣に考える様子が見られた。それぞれの授業で特に意識をしていなくとも、キャリア「と」「み」「つ」「か」の力がついていくように感じた。(神村委員)

・どのクラスも、黒板にキャリア「と」「み」「つ」「か」をふまえた授業の「めあて(目標)」を掲げ、子供たちに意識をさせて授業を行っていることが素晴らしいと感じた。(山本委員)

・昔はなかったが、今はグループワークが多いことに気づいた。対話力、コミュニケーション能力が身につくと思う。また、子供たちがのびのびとした様子で授業を受けており、間違えても大丈夫な雰囲気があるのが良いと感じた。(吉澤委員)

13 報告

(1)とみっこ寺子屋

(岩渕委員)

夏休みに入っただけで、西会館、新屋集会所の2カ所を2日間ずつ行う予定だったが、西会館の空調機器の故障により、急遽小学校の会議室を借りて行った。西会館・小学校会場では各日30名以上の、新屋集会所では約20名の子供たちが参加し、友達同士で教え合ったり、見守りボランティアの保護者の方に聞いたりして一生懸命夏休みの宿題を進める姿が見られた。

(2)通学路整備状況

○西自治会内の通学路整備について

(井口委員)

安座の坂を上った所に歩道が途切れている場所がある。大雨が降ると完全に道路が冠水し、通ることはできなくなる。また、スピードを出して通る車が多いので、歩道がない為に非常に危険である。長年、市と交渉してきたが、やっと今年度、計画測量を実施し、来年度に設計して、来年度下期には施工できるのではないかと思う。歩道を延長し、それと同時に排水改良も行う予定である。

○西和自治会内の通学路整備について

(天野委員)

中村製粉工場前の横断歩道に向かう道路はカーブになっているが、北の方からスピードを出して通る車が多く危険であるので、レッドポールを設置するよう要望を出している。また、オートレース場の西側の交差点近くに和合の家という老人ホームが出来た。駐車場が道の反対側にあるが、横断歩道が近くないので、老人ホーム前に横断歩道を設置するよう要望を出している。

14 連絡

(1)「R5わくわくサマーホリデー(以下、「わくサマ」と記載)」報告・奉仕作業計画 (佐藤委員)

7月8日(土)にPTA役員、ボランティア、教職員の協力により、わくサマを無事に開催することができた。昨年は体験型防災教室を行ったが、今年は例年通り、お祭りのような子供たちが楽しめるわくサマにしようと構成した。地域の方の協力もあって、子供たちにとっては「人とのつながり」が持てたのではないかと思う。この先も持続可能なものとして続いて欲しい。

また、10月22日(日)に奉仕作業を計画している。親子参加で1時間を予定している。

(2)10月13日(金)地域公開日

(阿部教務主任)

10月13日の5時限目を地域公開日として、地域の皆様に授業を公開する予定だったが、感染症の予防を考え、従来通りの参観会とする。委員の皆様は参観可能なので、是非ご参観いただきたい。

(3)今後の学校運営協議会予定

(鈴木教頭)

次回会議は、令和5年12月1日(金)13:30から1階会議室で開催する旨の報告があった。